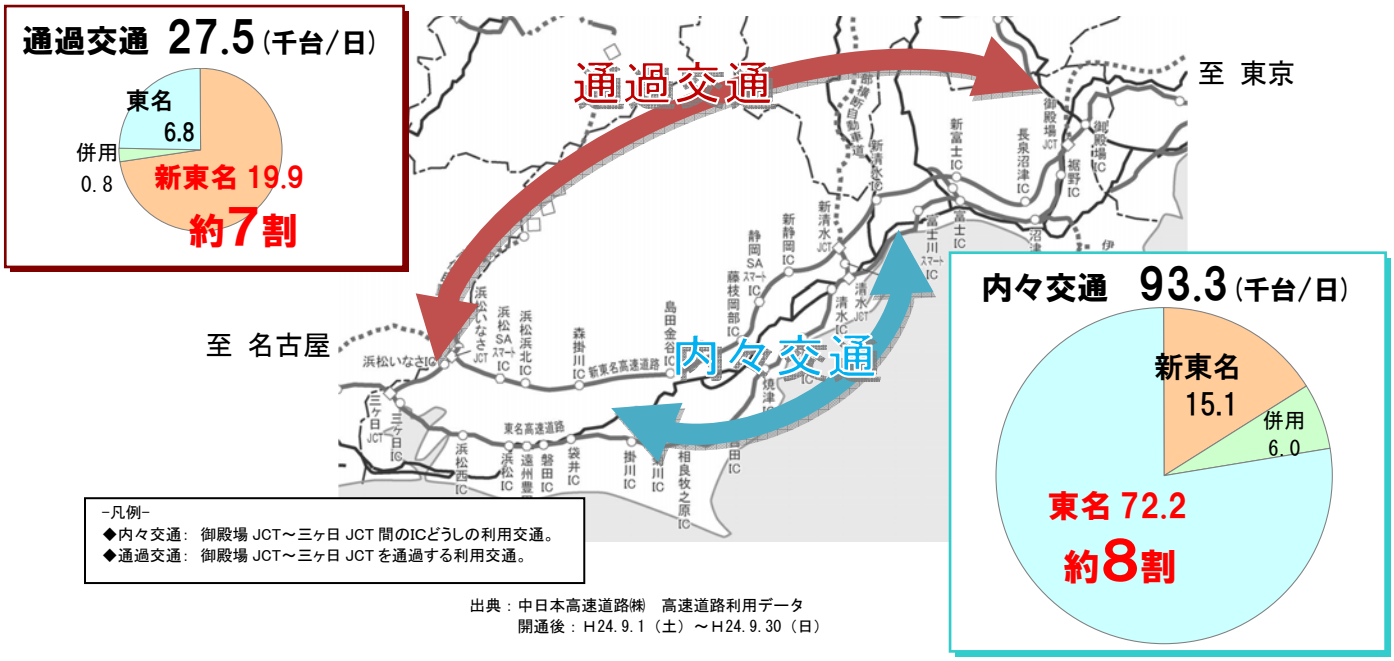
7．新東名開通による高速道路の交通動向の変化

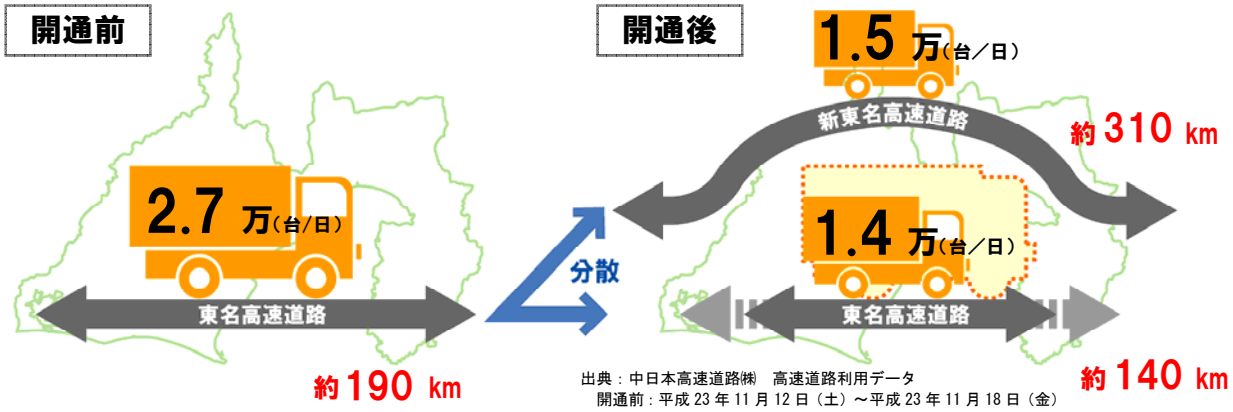
- 静岡県内を通過する交通の約７割は新東名を利用、県内移動の約８割は東名を利用、新東名と東名の役割分担が明確化
- 新東名の大型車の平均移動距離は約３１０kmである一方、東名は約１９０kmから１４０kmに減少し、東名の移動距離の長い通過交通が新東名に転換
- 東名の大型車の平均交通量は、開通前に比べ減少（２．７万台／日→１．４万台／日）

■新東名と東名の役割分担の明確化



出典：中日本高速道路㈱　高速道路利用データ
開通後：H24.9.1（土）～H24.9.30（日）

■大型車平均交通量と平均移動距離の変化



出典：中日本高速道路㈱　高速道路利用データ
開通前：平成 23 年 11 月 12 日（土）～平成 23 年 11 月 18 日（金）
開通後：平成 24 年 11 月 3 日（土）～平成 24 年 11 月 9 日（金）

TOPICS　新東名と東名のＩＣ利用交通量 TOP３

新東名と東名のＩＣ利用交通量に関するTOP３を紹介します。

◆新東名“IC利用交通量”TOP3

順位	IC名	利用交通量（千台/日）
1位	新富士 IC	6.7
2位	長泉沼津 IC	5.6
3位	新静岡 IC	4.0

◆東名“IC利用交通量”減少量TOP3

順位	IC名	利用交通量（千台/日）
1位	富士 IC	▲4.1 (12.8→8.7)
2位	沼津 IC	▲2.9 (17.0→14.1)
3位	浜松 IC	▲1.5 (13.5→12.0)

出典：NEXCO 中日本　交通量計測データ　（料金所を通過した台数の日あたり平均値（１回の利用につき１台カウント：出口交通量））
開通前：平成 23 年 4 月 17 日（日）～平成 24 年 4 月 13 日（金）開通後：平成 24 年 4 月 15 日（日）～平成 25 年 4 月 12 日（金）